

## NEWS RELEASE

2016年12月16日

### 当社子会社におけるCMMI®成熟度レベル3達成のお知らせ

当社の連結子会社で、中国でオフショア事業を展開する艾迪系統開発(武漢)有限公司(以下、ID 武漢)は、2016年9月14日、ソフトウェア開発プロセスの能力成熟度を評価する国際的な指標であるCMMI®(注)の成熟度レベル3を達成いたしました。

今回の達成によりID 武漢は中国国内における信用力を高め、成長著しい中国の巨大市場へのいっそうの参入を推進いたします。また、システム開発業務における当社との連携をさらに強化し、高品質のサービス提供に努めてまいります。今後も継続的にプロセス改善に取り組み、今回のレベル3達成にとどまらず、さらに上位のレベル達成にも努めてまいります。

#### 【内容】

1. 対象事業者：艾迪系統開発(武漢)有限公司 (ID 武漢)  
(本社：中国湖北省武漢市、董事長：船越真樹、当社100%出資)
2. 適用モデル：CMMI® for Development, Version 1.3
3. 評 定 日：2016年9月14日



(注) CMMI® (Capability Maturity Model Integration) は、米国カーネギーメロン大学のソフトウェア工学研究所が開発した、プロセスの評価や改善を行うためのガイドラインであり、対象組織のプロセスの成熟度を5段階で評価するものです。レベル3は、組織全体に標準プロセスが確立され、安定的に一定水準の品質を確保できる状態を示します。

以 上